

めいせい

<第 30 号>

発行：(社)愛知建築士会名古屋西支部
 名古屋市中村区名駅南3-7-20
 第2フカサビル
 若狭工業株式会社内
 TEL (052) 561-2111
 FAX (052) 581-7019
 編集：広報委員会
 印刷所：中日青写真(株)
 TEL(052)732-2227



“躍進”

めいせい 発刊 第30回特集号

「めいせい」第三十号

発行に寄せて



(社)愛知建築士会
 会長 梅田俊比古

名古屋西支部の機関紙「めいせい」第三十号が発行されることに、心からお祝い申し上げます。

平成三年三月に第一号を発行して九年半余、ここに第三十号という節目となる「めいせい」を、会員の皆様はじめ関係各位に提供されますことにお祝いを申し上げますとともに、発行の労に對しまして敬意を表するところであります。

今般、支部におかれましては、シドニーオリンピックが間近となった九月十一日から十一日にかけての東海豪雨において、河川の決壊という災害に見舞われ、多く

の会員の方が被災されましたが、支部としてこの方々に逸早く義援活動を展開されたことは、日頃の会員相互の絆が、さらに一層堅固になったものと思えます。

また、一方では、被災された住民の方々に相談所を開設の際には、率先して相談員を派遣していただきましたことについてお礼を申し上げます。

士会では、豊かで住みよい活力のある街づくりを、建築士がコーディネートとして活動する「愛知地域貢献活動センター」を平成十年に発足させていますが、本年度は貴会員が推進する活動が企画立案され、魅力のある街づくりが実現し、地域の活

性化が図られ、発展に寄与することとなることを期待してまいります。

この機関紙は、支部活動、会員の投稿、建築法規、技術など多岐に亘る洗練された記事を企画掲載し、技術の研鑽、建築士の資質の向上を支援する役割を果していることはその内容から思量されるところであります。企画、編集に携わる方々のご苦勞に感謝し、今後機関紙「めいせい」が、未長く続くようご尽力いただきますことを心からお願ひするとともに、貴支部の益々のご発展をご祈念申し上げます。

「めいせい」第三十号の発行にあたって



名古屋西支部
 支部長 水谷 友彦

名古屋西支部十年の歩みは、支部会報「めいせい」を辿ると鮮明によみがえってきます。

初代馬場支部長の下で、支部運営や各種事業に丸となって取り組んだこと、名古屋六支部合同の研修見学会の企画・運営や取りまとめの苦勞もありました。これまでの紙面の中には、そんな思い出や歴史が詰まっています。支部ニュース・情報発信のための「めいせい」も、十年を経て支部の記録・足跡を辿る貴重な財産にもなっています。改めて「継続は力なり」の言葉が実感されますが、その難しさと責務の重さも感じています。

ここに「めいせい」第三十回特集号を発行するにあたり、広報を担当された歴代委員の皆様のご努力に敬意を表すると共に、新しい世紀に向かって更に充実した会報をお届け出来るようにと願っています。

さて、九月の東海豪雨による被災者支援に對し、多くの皆様より義援金をお寄せ頂き、心より御礼申し上げます。又、被災された皆様には、一刻も早く復旧が終わり、良き年を迎えられますようお祈り申し上げます。

「今までの西支部 これからの西支部」

出席者

初代支部長 馬場 富雄氏	3代青年部長 牛田 信彦氏
2代支部長 中村 順吉氏	4代青年部長 関本 正之氏
現支部長 水谷 友彦氏	現青年部長 川越 浩氏
2代青年部長 松浦 利雄氏	広報副委員長 新美 峰子氏

西支部設立当初の状況

新美・平成十二年十月で名古屋西支部は創立十周年を迎え、同時に会報「めいせい」も発行三十号を迎えることになりました。そこで歴代支部長、青年部長にお集まりいただきました。まず設立当初について、初代名古屋支部長の馬場さんから話しいただきますか。



馬場氏

馬場：当時の建築士会は、約七千名の会員を擁し、三千名は名古屋圏に属し本部会員という名前で活動していました。あとの半分が愛知圏で、支部をつくって活動してました。本部会員とはステイタスの高い名前ですけれど、三千名では何の活動もできない状態です。建築士の活性化のために、支部をつくり、支部同士が競争あるいは交流しあいなから活動をしようということになりました。当時、私

が名古屋支部設立検討委員会委員長として企画に精を出し、先回の会長であった畑中さんが企画委員長として実現に精を出して、十年前にやると名古屋に六支部が設立されました。何千名という会が何百名という単位に分かれたわけです。名古屋六支部が支部活動を始めるにあたり、会員は支部に所属しなければならぬと定款を変えようという話があったんですが、反対されました。本部会員で残ろうが、新しくできた支部に入ろうが、会員の自由意思だということを実現しませんでした。西支部は当時百九十五名で、支部活動をするためにはまず仲間をふやそうと、ものすごいキャンペーンをしました。支部に入ればいろいろなニュースは

手に入るし、会員相互の情報交換も勉強会もある。会費はいらないのでどうぞご遠慮なくと、本部会員の方全員にお誘いの葉書を出したんです。これが功を奏し、二年目で二百六十九名、三年目で三百七名と、本部会員の方々が続々と名古屋西支部に入ってくれました。当時、支部会費についても定款で定めようという動きがありました。支部の自由ということになり、名古屋西支部は、とにかく会員をふやしたいということ

で、支部会費なしでスタートし、未だに支部会費なしの活動が続いています。支部会費を取ると活動は絶対レベルアップしますが、非常に難しい問題だと思えます。今後の課題としてぜひご検討いただきたいと思います。

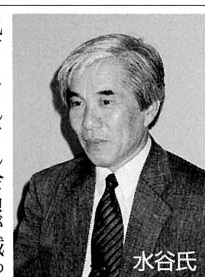
活動内容は、役員会で相談して三本柱を立てました。年三回の支部ニュースの発行、大学の先生などを招いての勉強会、それから知識の向上と建築士のレベルアップをめざした見学会の開催です。私の任期中四年間は、役員の方のお骨折りでこの企画が続きました。

名古屋六支部のリード役とって

新美：支部会員からは見学会や研修会を活性化にやっていると意見も多数いただいています。他支部から一番活動しているのは西支部だという評価もいただいています。より活力のある支部にしたいという思いはどうしたらいいでしょうか。

水谷：現状からいいますと、この十年間、初代支部長から受け継いだ事業を確実にこなしています。本会でも西支部の活動を非常に注目して、評価もいただいています。この十年間で、建築、設計の業界は変わってきました。発足当時はまだパブルの好景気が続いた延長線上にあった活

気もありました。名古屋に六支部できたということでも、本会も意識が変わってきた。その中でリードしてきた役員が西支部だったかと思えます。その後確かに会員数は目標とされた四百名は超えておりませんが、本会、他支部の状況を



水谷氏

見てもほとんど会員が減っている。その中で三百七十名という人数を確保しているのは、支部の事業がある程度支持されているからではないかと思えます。ただ、個々の建築士にとって非常に厳しい状況にあることは間違いないことで、これから二十一世紀を迎え、この業界の行方とともに、西支部そして我々建築士の活動にも大いに関係があるだろうと思えます。

馬場：西支部が発足したときに、ちょうどインターネットと携帯電話が開始されたころでした。十年経った今、この二つのものが爆発的に普及したわけですね。今後の活動の仕組みや方法を、私のときとは違うお考えでやらないといけないと思えます。

水谷：支部長をお引き受けして一年半、これから何を目標にするか。今年は何とかネットワークをつくらうと考えています。十年前と比べて情報の量は莫大です。情報を発信するにしても、みなさんが必要としている情報を発信し、参加したい、仲間に入りたいたいと思ってもらわないといけない。Eメールは早くみなさんと情報交換できる。新しいメディアです。

どうやるかは課題ですが、Eメールのよささというのがそういうところだと思えます。

いかに参加してもらうかが課題

新美：具体的に、会の課題を挙げるのであれば、どんな点でしょうか。

水谷：いろいろな問題がありますが、確かに役員の問題で言えば、なかなか変わっていないこと。やはり新しい活動をしていく上では、それはマイナスだろうと。新しい方に役員として加わっていただき、活動してもらいたい。活動したいのか、みなさんに知恵を出していただくたいと思えます。

支部の事業、会報「めいせい」、研修事業にしても、やはり新しい方法を考えていかないと、みなさんの興味は薄れていくんじゃないかと思えます。

新美：会員に対しては、よりの関心を高め、いろいろな行事に参加してもらうことが大切ですが、青年部でも新入会員の歓迎会を行っています。反応はどうですか。

関本：先日新入会の恒例の歓迎会を行い、役員が十二名、新入会員六名ほど集まりました。その場はわりわりと後で入会の誘いをします。今のところ七月にやった役員会で八月すぐに来ていただけた方もいて感觸は悪くないですね。建築設計の人ばかりでなく、測量関係などいろいろな人がいますから、その中で青年部が何をしているのか感じて、理解していただくように心がけていきます。何とか盛り上げていこうという危惧感を持っています。



新美氏

なります。横のつながりをつくるためにも、そういうプロックづくりでしょうか。牛田：地域的なプロック、年齢的なプロック、いろいろなプロックがあると思えます。青年部の新入会員歓迎会は建築士の資格をとりたてた方も多し。その時期に、建築士会をアピールするわけですが、各人の興味あるジャンルをなごやかな雑談の中にかみとるといいう技量が必要だと思えます。青年部の人が声をかけて新入会員になった人も多いわけですね。横のつながりですね。現実、青年部設立から七年、当初からの役員の方々はごくわずか、新



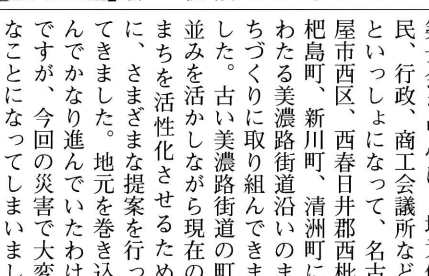
牛田氏

しい役員の方が変わっている。自然に人が変わっていくってあるんですね。そういうのもやはり大切にしていきたい。新入会員の方が参加できる土俵づくりを役員会で築いていただいて、そこからいきなり役員という大きな重荷ではなく、何人か核の人たちを見つけての核の一人を一人集まらさず一つひとつの仲間ができるかなど。地域のブロック化も大切、年齢的なブロック化も必要。それが交流会と一緒に懇談会をすればいい。あまりいつも一緒にやろうとするとかギャップもあるんですけど、地区ごとにイベントがあるといいですね。そういう情報を得て参加すれば宣伝効果もあると思えます。そういう中で交流をしようか。例えば一年間で予算を使うのではなく、二年ぐらいプールしてどこかのまちのイベントに参加

要ではないでしょうか。それが建築士をPRすることにもつながります。そういう観点から、平成十年度から始まった地域住まいまちづくりの推進協議会の活動は、地元で密着した活動だと思えます。協議会の会長をされた中村さん、いかがでしたか。

中村：地域住まいまちづくり推進協議会では、愛知建築士会を中心に、地元住民、行政、商工会議所などといったしよになって、名古屋西、西春日井郡西枇杷島町、新川町、清洲町にわたる美濃路街道沿いのまちづくりを取り組んできました。古い美濃路街道の町並みを活かしながら現在のまちを活性化させるために、さまざまな提案を行ってきました。地元を巻き込んでかなり進んでいたわけですが、今回の災害で大変なことになってしまいました。幸い美濃路は地盤の高位置にあり、被害はなかったようです。この活動は二年、三年やったことで終わりはなく、五年、十年と続けたい。たまたまそのときに会長になっただけで、もつと推進力のある人に引き継いでいきたいと思います。

中村：美濃路の活動は、関連の地域のまわりにも参加して、パンフレットや美濃路マップを配っています。



中村氏

町並み保全の問題も、我々のつくった基準に合えば建物を新築するときに金融公庫で二百万円余分に融資してもらえることが決まりました。そのための建築相談所も設けます。そういうことも決まっております。仮に我々の支部でホームページを立ち上げて、馬場先生の話を載せる。青年部の活動を載せる。イベントも載せる。それをばって見るところに出しておく。それがきっかけとなってイベント、支部の関係する行事を知るタイミングをたくさんつくってあげて、簡単に見られて、ちょっと興味持つとまた次の段階という形で、階段を昇っていく。そうすると爆発的に普及してきたEメールや携帯電話を利用しない手はないと思えます。気軽に見られて、きっかけとしてはいまじやないかと思えます。

新美：まさに今の時代に合ったネットワークづくりですね。支部のホームページで情報提供し、みんなから逆に出してもらおう形も必要かなと思えます。支部として開設する予定はありますか。

水谷：具体的には進んでいませんが、そういう話はある。ホームページもそう

することができたらいい。地域の方にPRできる機会になりますね。普通の方には、建築士会というところまで堅苦しく聞こえるんです。もつと地域に、一般の方の中に少しでも入っていければいいかなと思えます。

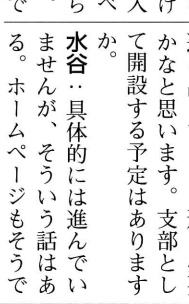
中村：美濃路の活動は、関連の地域のまわりにも参加して、パンフレットや美濃路マップを配っています。

新美：より多くの参加を得るために、どんな形の情報を提供をお考えですか。

牛田：その参加には建築士会の会員だけでなく、その地区の会員外の建築士の方も重要ですね。美濃路で西支部が活動したとき、いろいろな地域の広報紙に愛知建築士会名古屋西支部の主催として貼ってありました。これは非常に重要で、それがいわゆる建築士会があるんです。今、建築士会に入会すること自体非常に敷居が高く感じている。もっとリラックスした中に、美濃路に興味あるけど、建築士なんだけど、入るかなど。美濃路のイベントに参加してくれるなら建築士会にも入ってよ。地区ごとの自主的な活動で

建築士会の会員を増やすということも忘れてはならないと思えます。今建築士は一般市民に対して卒業して一級建築士をめざそうという学生もたくさんいる。デジタル化がどんどん進む時代でも、人が集まるのはやっぱりイベント、人の交流なんですよ。情報は常に発信しながら、人の集まる機会は設けていく。そのメリハリをつけることが必要だと思えます。建築士の情報は自分で拾おうと思えばインターネットで拾える時代なんですよ。だけど、そこからもう一歩進んだことを建築士会としてやっていると。人とのつながりをもつと情報発信した方がいいと思えます。

松浦：牛田さんのお話、非常に大事だと思う。そのためには、そのイベント情報により多くの人の目に留まらなければならぬ。仮に我々の支部でホームページを立ち上げて、馬場先生の話を載せる。青年部の活動を載せる。イベントも載せる。それをばって見るところに出しておく。それがきっかけとなってイベント、支部の関係する行事を知るタイミングをたくさんつくってあげて、簡単に見られて、ちょっと興味持つとまた次の段階という形で、階段を昇っていく。そうすると爆発的に普及してきたEメールや携帯電話を利用しない手はないと思えます。気軽に見られて、きっかけとしてはいまじやないかと思えます。



水谷氏

新美…情報化の課題とともに、一方で、建築基準法の改正、住宅の品質確保の促進等に関する法律が...

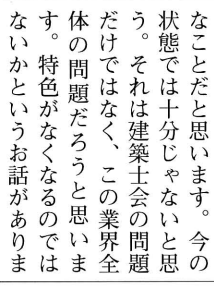
川越…青年部はほとんど持っていて、名簿にも書いてあります。牛田…本会の青年部は役員会の委員長クラスまで...



松浦…アドレステックをつかんでいくのは何人くらいですか。川越…役員会の会報の発送は、去年までの関本部長は...

性能保証について 対応するが... 新美…情報化の課題とともに、一方で、建築基準法の改正...

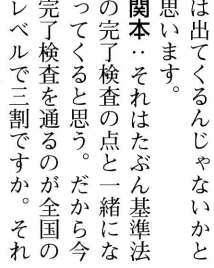
川越…青年部はほとんど持っていて、名簿にも書いてあります。牛田…本会の青年部は役員会の委員長クラスまで...



松浦…アドレステックをつかんでいくのは何人くらいですか。川越…役員会の会報の発送は、去年までの関本部長は...

結するんじゃないかなと思... 松浦…例えば性能表示を設計の段階で出したとする...

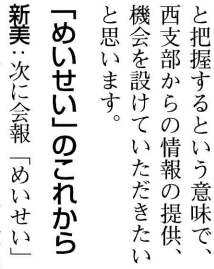
川越…青年部はほとんど持っていて、名簿にも書いてあります。牛田…本会の青年部は役員会の委員長クラスまで...



関本…知ってる範囲の話ですが、性能表示に関しては非常に任意の制度です...

牛田…基本的には大手のハウスメーカーは、基準をつくらせて認定を受ければ全国共通なものができる...

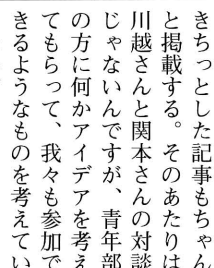
川越…いつも楽しく読んでいます。たまに記事を書かせていただいています...



水谷…西支部とか建築士会でも、ある程度の講習会は何度もやらなきゃだめだと思...

中村…内容の話じゃないですが、協賛者を増やすことも必要です。川越…いつも楽しく読んでいます...

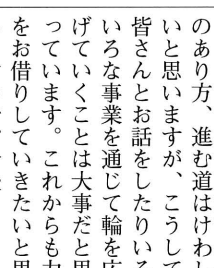
馬場…今のようなお話の記事がもっと増えるといいですね。時代の変化に伴う関連の知識を会員全体に普及...



水谷…今日は忙しい中お集まりいただきありがとうございます。西支部、あるいは建築士会...

牛田…女性部会では十周年を記念して、顔写真入りで記念誌を出版しました。中村…西支部、西春日井郡の...

川越…いつも楽しく読んでいます。たまに記事を書かせていただいています...



新美…長時間にわたりいろいろありがとうございまして。最後に 水谷…今日は忙しい中お集まりいただきありがとうございます...

発刊30号記念 2001/新春 ビッグプレゼントをGetしよう!! 西支部会員の皆様すべてにチャンス 1等 (3万円相当) 1名 2等 (2万円相当) 1名 3等 (1万円相当) 1名 4等 (2千円相当) 25名

カネボウの提案 環境適応型防水にしませんか エコワールド 防水工法 地球環境にやさしい

電気温水器 全自動風呂タイプ TRY NEXT 中部電力 お湯張り保温スイッチ

ある健康法

健康シリーズ④
中部看護専門学校校長 福慶逸郎

終戦の数年後から毎年外科学会々場の近くで西勝造先生を囲む会が開かれた。西先生は工学技術者で、特に隧道工学の権威である。先生は幼少の頃は頗る頑健であったが、十三歳頃から重い慢性疾患に罹り、多くの名医から見放されて、自分の健康は自分で管理すると決意し、世界中の医学文献を徹底的に読破し、実験を重ねて築かれたのが無病長生健康法である。

この健康法の熱心な実践者、阿久津哲造氏(人工心臓研究の世界的権威、現テレルモKK取締役会長)に誘われてこの会に出席したが、西先生の該博な知識、論理的な講話に感銘を受け、毎回出席することになった。

この健康法には板の上に寝る、木枕をする、全身の筋肉関節を動かす運動法に、細動脈から毛細血管を通らず直接細動脈に通ずるグロムリーの保健のための微振動(毛管運動)が加えられている。また皮膚機能の保持のための温冷浴、薄着等々が含まれているが、ここでは私が今なお続けている朝食廃止について述べる。

われわれの祖先は二食生活であって、後醍醐天皇の日記に朝食を正午に摂っておられた記載があるとのことである。西先生は朝食廃止の理由を何ヶ条も挙げているが、主なものは次の三項目である。

第一は栄養上の問題で、過食の防止である。過食の害は昔から言われており、疾病の最大の原因が過食であることは今も変わらない。三回の食事を二回にすると一回の分量が増えると思われるが決してそうはならない。十二時間間隔で摂るのも、昼と夜とで代謝が異なるので合理的とは言えない。

第二は生理的理由である。即ち午前中は排泄器官が働く時間であるという。西先生の実験では尿中への排泄物の量が朝食廃止が〇〇%とすると昼食廃止が七七%、三食生活が六六%となっている。

天才的芸術家や文豪の中には胃が空である午前中に仕事をやる人があると聞くと魅力的なことである。食後血液が消化器へ動員されているときに、全知全能を注ぐべき手術を行なうべきでない。仮に脳機能が十分に維持されたとしても消化器障害を生ずるのであると考えたからである。

第三は経済的問題である。時間の経済も重要である。穀物を除く植物性食品と果実は体液をアルカリ性にする。疾病の七割が酸性体液により誘発されることから植物性食品を奨励している。栄養学では体内で脂質と糖質から蛋白質はできぬことになっているが、西式健康法を実践すれば三大栄養素は体内で交流すると主張し、鳥もモグラも、エスキモーも南洋の土着の人も蛋白質の含有量は同じであり、牛や羊は野草ばかりで肥えていると述べておられた。

さらに病者は五種類の生野菜を一緒に、一日約一キロ食べることを推めている。緑の葉にはビタミンCと葉緑素が、白い根、特に毛根には無機物が豊富であるからと言っている。

ビタミンCは一九三七年に発見されたが、五〇mgで壊血病が予防できる特効薬位に考えられていた。西先生は生野菜が健康回復に著効を示すことから、旧約聖書、古代ギリシャの生食論、仏教の菜食論を読破し、ビタミンCとの関係にか

気付き、ビタミンCを多く含む夏期の柿の葉からの茶の製法を創案し、これを強く推奨された。

二十数年前、私の上司が高血圧症で倒れて入院されたが短期間に、ビタミンCを一日二〇g服用してこの様に元氣になれたと挨拶された。その時柿の葉茶を思い出し、一日三gの服用を始め今も続けている。またポーリングのビロースに対する効果の研究を思い出し、輸血の前後に三gの投薬を行ない血清肝臓の発生を一例も経験しなかった。

さてビタミンCは人間、霊長類、モルモットなど僅かな種類を除けば、動物は腎、肝の細胞内にブドウ糖からビタミンCを生合成する酵素を持っており、一日の合成量を体重六〇kgに換算すると、少ないネコで二・四g、多いマウスでは一・六・五gになるといふ。こうなると生野菜や柿の葉茶では追いつけない。幸いに天然のビタミンCと合成のそれとの効果は全く同じであり、安価でもある。大部分の動物が多量の生合成を行なっているのが当然と思われるが、その治療効果が次々と発見されている。最も関心が持たれるのが癌の治療効果である。メカニズムは明確でないが、一日一〇gの服用を加えることで従来の治療法の成果が著しく向上していることは事実のようである。

二十年前前から成人病を生活習慣病に改めるように提唱してこられた日野原重明先生が朝食を摂らず、昼食も遅くなるのがしばしばで、一日の摂取量が一〇〇〇カロリー、而も豊富な業務を遂行しておられることをNHKラジオのご講演で拝聴し、意を強くし、この稿を認めた。また尊敬する先輩が「人間も肉食が多くなると惨忍になる」と言われたことがこの頃気にか

役員会だより

九月十一日東海豪雨災害により、被害を受けた会員の皆様にご心配をお見舞いを申し上げます。

西区、中村区、西春日井郡をエリアとして、西支部でこの様な災害が起きました事は非常に憂慮致します。又、一日も早く復旧されますことをお祈り致します。

次回役員会(六月十三日)

本会理事会の報告で、士会入会者十四名有りましたが、退会者三十二名有り、正会員数六千六百二十四名。県より垂直積雪量の建築基準法規則の改正に伴う様式の改正の報告が有ります。支部創立十周年記念第九回名西支部長杯ゴルフコンペ実施の報告が有り、川越浩氏の連覇と、次年度もオープン参加で行うことの報告が有りました。

本会賛助会員の名古屋西支部への転籍依頼を行っています。

本会財政検討特別委員会副委員長に、西支部長に指名が有りましたが、協議の結果、委員として参画する事となりました。

研修委員会より平成十二年度第一回見学会「佐川美術館・MIHO MUSEUM」実施術の報告が有り、合わせて今年度の研修計画の報告が有りました。

次回は中村大門周辺の建物見学と料亭「福本」での昼食・見学の予定です。

広報委員会からは「めいせい」第二十九号の発行スケジュールの報告が有りました。

青年部は、七月十八日に新入会員歓迎会・暑気払い会の実施の報告と、青年部名簿の会員への送付の報告が有りました。

第三回役員会(七月十一日)

建築士デーが九月十二日、名古屋ガーデンプレイスで開催されます。参加をお願いします。

県警察本部生活安全部より「共同住宅における空き巣事件の未然防止」についての案内があり、支部で「ピッキング対策」研修会を考へる事となりました。

名古屋より応急危険度判定連絡網の整備が実施されます。

広報委員会より、「めいせい」二十九号の送付報告と三十号記念紙面の協議が有り、カラー写真掲載が了承されました。

本会青年部主催 支部対抗フットボール大会実施計画の報告が有り、九月三日岡崎中央運動公園で開催。

建築総合展「ネル」展示に清洲町河邑邸「西枇杷島茶源商店」中村区・料亭福本を支部推薦しました。

(副支部長 江崎 正守)

名古屋西支部 新入会員紹介

地区	氏名	生年	自宅住所	自宅TEL	勤務先
中村(準)	鈴木 成雄	S41	〒453-0042 中村区大秋町4-103	481-3004	コニックス 橋名古屋支店
名西(賛助)	中部 日立 化成住機 職		〒481-0038 西春日井大字重宝宮前62	0568 25-3205	

賛助会員紹介(転籍)

地区	社名	住所	TEL・FAX	代表者
名西	かねくら工業 機	〒452-0805 西春日井大字木町387	501-8161 503-7214	徳力 金蔵
名西	南 技 建 エーブル	〒453-0063 中村区東宿町2-23-1	413-6281 413-6283	富田 馨
名西	名工建設 機	〒450-0002 中村区名駅1-14 JRセントラルタワー34F	589-1516 586-7098	藤井 浩
名西	柳浦野設計	〒452-0815 西春日井大字八筋町90	503-1211 503-1212	浦野 廣高
名西	鉄建建設 機 名古屋支店	〒450-0002 中村区名駅3-13-26 交通ビル	581-9236 581-9657	小山 忠
名西	太陽工業 機 名古屋支店	〒450-0003 中村区名駅南2-8-11	541-5111	坂 幸三郎



第43回 建築士会全国大会(鳥取大会)



建築士デー

建築総合展

建築総合展は第三十回を迎え、七万五千余の入場者数があり、「建築士デー」も総数四百七十余名(西支部二十六名)の参加者数で今回は名古屋ガーデンプレイスで開催され永年出展者の表彰もあり例年になく盛大な懇親会となりました。



新入会員歓迎会

新入会員歓迎会

日時 十二年七月十八日(火) PM七時

場所 中区栄四一五七八 大衆酒場歌舞伎家

参加人数 十九名 (内五名新入会員)



平成十二年度役員オリエンテーション

昨年に引きつづいて第二回役員オリエンテーションと工場見学を岐阜県土岐市と瑞浪市を中心に実施致しました。真夏の猛暑の中、瑞浪化石博物館前に集合し周辺の山の地層について学芸員から説明を受けた後、鬼岩温泉のホテルに場所を移動し役員研修を開催致しました。その中では来年度役員改選についての議題と現在の役員で出席率の低い人達についての取扱いについての意見交換がなされ、来年度の役員改選は任期にはあまりこだわらず、新しい人達に入れ替えて、マンネリ化して来ている事業等についても考え直したらどうか、その時期が来ているのではないか等の一致した意見が出されました。十一年度目に入る来年は二十一世紀です。新たな一ページを飾るに相応しい支部になっていってほしいと思っております。翌日は東濃地科学センター見学とピーエスコンシロのタイル製造工場を見学、盛りだくさんの研修内容に参加者全員が充実感と疲労感を味わって、一泊二日の役員オリエンテーションを無事終えました。(総務委員長 曾我明久)

平成十二年度役員オリエンテーション

アクリルゴム系外壁塗膜防水材 **アクリトーン** (JIS A 6021 許可番号687004)

アクリトーンの品質は、JIS A 6021(屋根用塗膜防水材)の規格に適合し、日本工業規格表示を許可された製品です。また、このアクリルゴム系塗膜防水はJAS58(防水工事)の中で外壁塗膜防水層の標準材として設定されている唯一の材料です。

アクリトーンMR外壁改修システム

アクリル系弾性塗料 **メタコートG**

アクリトーン会東海支部会員の責任施工による施工管理の徹底

外壁防水工事は、材料の優れた性能や安定性と共に、施工の技術や管理の良不良によってその成果が左右されます。アクリトーン会による責任施工がユーザーに応じます。

お問合せ先 **アクリトーン会東海支部事務局(三菱レイヨン株式会社アクリトーン事業部内)**
名古屋:名古屋市中村区名駅3丁目26番12号(大名古屋ビル) 〒450-0002 ☎(052)561-6716

三菱レイヨン

ドームからテントまで
世界中で大空間構造物にチャレンジ

太陽工業株式会社

東京(03)3714-3331・名古屋(052)541-5111・大阪(06)306-3111
札幌・仙台・広島・福岡・アメリカ・台湾・シンガポール・ドイツ
インターネットアドレス <http://www.taiyokogyo.co.jp>

知恵と技術で甦る「水」。水処理の藤吉工業。
水と人と未来をひらく

藤吉工業株式会社

〒453-0801 名古屋市中村区太閤四丁目2番8号 TEL(052)451-8261(代) FAX(052)451-2373

中部国際空港 PART I

激動の20世紀も終りに近づき新世紀を迎えます。中部地区ビッグプロジェクトの中で最大の事業「中部国際空港」の工事が始まりました。

中部圏の新しい空のゲートウェイとなる中部国際空港は、国の第七次空港整備七箇年計画において、新東京国際空港・関西国際空港と並ぶ大都市圏拠点空港として事業の推進を図る事が位置付けられました。平成十年には、事業主体となる「中部国際空港株式会社」が発足し、二〇〇五年の開港に向け全力で取り組んでいます。

◆国際・国内の拠点空港
名古屋空港の定期航空路線の新空港への一元化を前提とし、国際・国内航空輸送の拠点とする。

◆陸・海・空のアクセスが整備され、国内・国際の乗り継ぎも便利な利便性の高い空港とする。

◆二十四時間運用可能な空港とする。

◆環境に配慮した空港とする。

◆地域との共生
地域と一体的かつ相乗的に発展する空港とする。

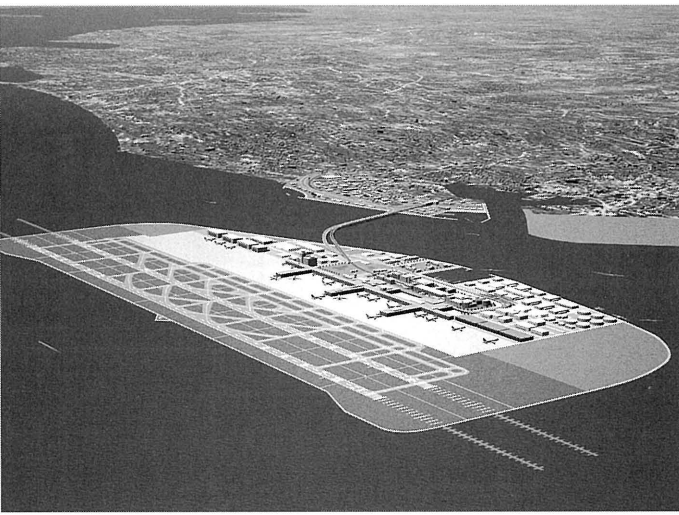
◆段階的な整備
開港に必要な施設の整備を終えた時点で運用を開始し、以降航空運輸の動向に応じた施設拡張を図る。

◆空港の規模
面積 約四七三 ha
将来約七〇〇 haに拡張
滑走路 三、五〇〇 M 二本
将来 四、〇〇〇 M 二本

◆道路
名古屋都心地域から三〇、四〇分を目標とする。知多半島道路の半田常滑ICから知多横断道路を整備し、空港島対岸に計画されている前島から空港連絡道路を設ける。

◆鉄道
名鉄常滑線から空港に至る連絡鉄道を設ける。(複線・電化高架構造 約4.3 km)

◆海上
空港に近接した位置に海上

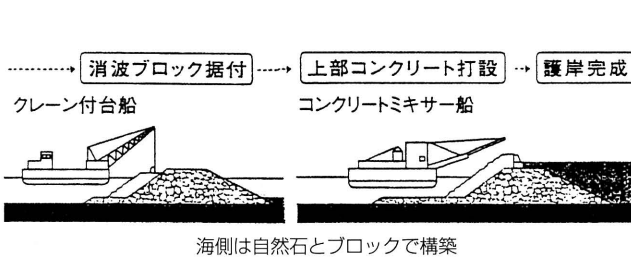


将来拡張後のイメージ

アクセス基地を整備する。四日市港、津・松阪港、鳥羽港等を検討中。

MIHO MUSEUM 第回研修旅行

水の流れの拡散を抑制する為、先に護岸・岸壁づくりを行いその後埋立を行う事で環境保全に努める。対岸部との距離を離したり、島の形に丸みを持たせる事で海水の流れを妨げない様配慮する。又、護岸には自然石やブロックを用いる事で生物がすみやすい様に工夫する。やがて巨大な人工島が誕生する。



海側は自然石とブロックで構築

七月二十一日。平成十二年第一回研修旅行は快晴に恵まれ、参加者二十七名を乗せたバスは名古屋駅を出発しました。夏休み最初の土曜日ということで懸念されていた渋滞もさほどなく、AM十時四十分、対岸に比較山を望む琵琶湖畔に位置する「佐川美術館」に到着しました。ゲートを開くと目の前にはどろりとしたモノトーンの外装。そして想像していた以上の迫力の切妻屋根。それでもどこか柔らかさをも感じるのは、軒先にもたせた「丸み」のせいでしょうか。建物の周りにめぐらせた水庭は、まばゆいほどの光を映し出し、エントランスへと誘う回廊は、日常の喧騒に犯された私に、心の落ち着きを与えてくれるに十分なアプローチでした。"simple is best"とこうい

ばがびつたりその建物はずが「T工務店」。平山郁夫の日本画に見入り、佐藤忠良の彫刻にため息をつき、見学時間の一時息を、あつという間に過ぎてしまいました。昼食は琵琶湖名物の鮎肴を肴にちよつとだけ乾杯。ほろ酔い気分バスに乗り込み次の見学地信楽町の「MIHO MUSEUM」へ。今年度の重点目標
○新川一里塚のポケットパークデザイン提案
○史跡・物語町家等の案内板の設置 マップ作成
○代表的な町家の実測調査
○住宅金融公庫特別加算制度のPR相談所運営等を考えております。

満腹感に誘われてしばらくうとうと。目が覚めると深い緑の中。設計者のIM・ベイの目指したのは、自然と同化した建物。そのために、建物の80%は地中に。トンネルのアプローチから出てきた私たちが目にしたのは、木立の中のガラスの入母屋屋根。先に見学した「佐川美術館」の色使いとは対照的に、ライムストーンで出来た壁面と屋根のスカイライトにつく木目調のルーバーの温かみのある色と質感が、心をほっとさせてくれます。日帰りということでどちらの美術館も見学時間は一時間こそ。当然満腹することも出来ず、「必ずまた来るから」と心に誓い、後ろ髪を引かれる思いで集合場所へと向かいました。(鏡 京子)



2000.7.22 MIHO MUSEUMにて

私の一言

九月の大水害はまだ記憶に新しい出来事だと思いがす。被害を受けた建物、受けなかった建物、立地条件の違ひと言ってしまえばそれまでですが、都市・環境・河川管理の問題についてもと考えるなければならぬと思います。この度の集中豪雨で被害を受けられた皆様方に、心からお見舞い申し上げます。

愛知県では「中部国際空港」「愛知万博」などのビッグプロジェクトが目白押しですが、まずこういった問題の解決に全力で取り組み、市民生活の安全を確保して頂きたい。市民の安全無くては何が「万博」と思えます。今我々にとって、こういったプロジェクトが果たして必要でしょうか。果たして必要はもつと他に有るのではないのでしょうか。

私は釣りが好きで知多の海をホームグラウンドとしておりますので今後「中部国際空港」の影響が気になるところで。話しは変わりますが、最近環境問題など並んで若者についてもよく議論されますが、こんな記事が目にとまりましたので紹介いたします。

「コギャルまだ捨てたものではない」「団塊の世代と言われる年代の人の話ですが、路線バスでの出勤のさい次々と乗り込んでくる女子高生のまるで男たちを挑発するように短い制服のスカートとルーズソックス、肩を細めた男子生徒のピアスの耳にはかばんからのびた黒いイヤホン。そんな姿に驚き「俺たちが築き上げた繁栄の結果がこれか」と絶望した。しかし、一方では吊革にかまきり英単語帳を片手に、バスの中でも勉強に余念がない学生。「日本だってまだ捨てたものではない」と思い直す。とその時彼の胸に激痛が走り、その場にうずくまった。いち早く反応し手を差し伸べてくれたのはコギャルたちだった。化粧の濃い女子高生が心配そうに覗き込んでる一方、かすむ目は、騒ぎをよそに英単語帳を見る真面目な学生たちの不気味な姿をとらえていた。やがて救急車のサイレンが近づく。初老の企業戦士の意識は急速に遠ざかった。といった感じですが、私は建築系の専門学校に足を運ぶ機会があり二十歳

東海豪雨被災者支援 “災害義援金の御礼”

今般の“義援金募集”に際しましては、多数の方にご協力を頂きました。募集結果は、下記の通りで、近日中に被災会員へお届けします。ご支援に対し厚く御礼申し上げます。

義援金総額 384,000円
御協力人数 81名
被災届出会員 27名



支部対抗ソフトボール大会
日時 十二年九月三日(日) 午前八時三十分
場所 岡崎市岡崎中央総合公園運動場
参加人数 二十名
成績 2回戦 対一宮支部 16対5で勝利
3回戦 対蒲郡支部 6対7で惜敗

リフォーム・リニューアル・バリアフリー
外壁塗装に高耐候性仕上げ アクリルシリコン・フッ素樹脂加工
株式会社 M.T.T
〒453-0861 名古屋市中村区岩塚本通1-51
TEL 052-411-8111
営業所 津島・名岐

MITSUBISHI
三菱住宅用太陽光発電システム
ご提案・設計・施工・お見積り・国補助金手続き等、ご相談お待ちしております！！
三菱電機直系：株式会社 中部菱和エンジニアリング
ご相談窓口 フリーダイヤル 0120-53-1160

建築基準法解説シリーズ

令第45条の解説

解説担当 馬場 富雄

今回は施行令第四十五条第三項と第四項の解説をします。

例によってまず条文を掲げます。

第四十五条

筋かい

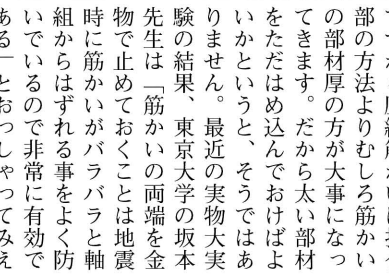
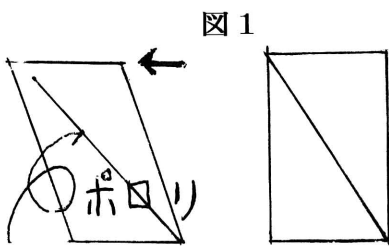
- 筋かいは、その端部を、柱とはりその他の構架材との仕口に接近して、ボルト、かすがい、くぎその他の金物で緊結しなければならない。
- 筋かいは、欠込みをしてはならない。ただし、筋かいはたすき掛けをするためやむを得ない場合において必要な補強を行ったときは、この限りでない。
- 筋かいは、その端部を、柱とはりその他の構架材との仕口に接近して、ボルト、かすがい、くぎその他の金物で緊結しなければならない。
- 筋かいは、欠込みをしてはならない。ただし、筋かいはたすき掛けをするためやむを得ない場合において必要な補強を行ったときは、この限りでない。

(第三項の解説)

この第三項では筋かいはの両端の接合部分を、ボルト、かすがい、くぎ、金物の四つの部品をあげて、そのいずれかで緊結しなさいと規定しています。すなわち筋かいはをただ単にはめ込んでおくだけではだめで、よくよくこの場合の接合部は釘で止めておくだけよいかどうかこの場合の接合部はボルトを使用しなければいけないのか、ここでは何も言っていない。ですから今までは、これら接合部の緊結方法については設計者まかせでした。設計者の自由ということになり、適切な設計はかきとらえてきません。悪い設計も時々あります。そんな状況の中で、あの阪神淡路大震災がおきたのです。何万戸という木造建物の大被害により、「もつと具体的仕口の構造を決めるべきだ」という声があつた。だんだん大きくなってき

ました。その様な事情によつて今年の五月三十一日に、その事が建設省告示第一四六〇号となつて現われたのです。この告示の中で筋かいはの両端の仕口もかなり具体的に示されました。いままで繰返し私が言ってきた事ですが、また設計者の自由が圧迫されたのです。決して好ましいことではありません。しかし建設省告示がでた以上は強制力がありません。でも悪い設計を排除するメリツトもあります。その建設省告示が要求する構造方法を図示して見ます。多分この建設省告示を満足する金物が市販品としてたくさん出廻つてくる事でしょう。これから指定された構造方法は、その仕口に働く力の性質によつて決めてあります。仕口の力の働き方について学習してみたいと思

います。まず引張筋かいはの接合部について説明致します。筋かいはに引張力を働かせるのですから、その両端の接合部は筋かいはに引張力を伝達しなければなりません。もし接合部が弱くて応力を伝達できないという事になります。その接合部は、たちまち破断して軸組は倒れてしまうことになりす。極論を言つてしまふと、筋かいはは引張力を受け持つことが出来ないのです。



この事より引張力を負担させようとする筋かいはその両端の接合部が非常に大事な設計条件となり建設省告示も相当頑丈な接合方法を指示してあります。今巷で行われているような釘を二本位使つて止めたり、小さな金物と小さな釘で止めただけのものは、とても筋かいはに引張力を伝達することが出来ません。

次に筋かいはに圧縮力を働かせる場合について説明致します。この場合は前の引張力の場合と違って圧縮力の伝達です。接合部材がそれぞれ接合されているだけで圧縮力は伝達されてきます。言いかえるとただはめこんでいるだけではいけません。木構造において力を受け持つ部材を途中の部分で欠き込むという事が、いかに危険な事かはすでに「めいせい」二十二号の柱の欠き込み禁止の項で詳しく説明をしましたのでここでは省略させていただきます。

建設省告示1460号による筋かい両端仕口設計例

(イ) 筋かいはが径9mm鉄筋の場合 	(ロ) 筋かい断面が1.5x9の場合 	(ハ) 筋かい断面が3x9の場合 	(ホ) 筋かい断面が9x9の場合
------------------------	------------------------	----------------------	----------------------

す。本解説では出来るだけ補強サンプル例を図示してきまして、今回のサンプル図ですが紙面の都合上次回に紹介致します。

今回は今回の政令改正で力の表示方法が重量表示からニュートン表示に変わりましたので木構規定の解説は一回お休みをいただき、力の表示方法改正についてお話しをする予定です。

春夏秋冬

この度の東海豪雨に被災された会員の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。今回の災害で都市のライフラインがいかにか重要なのか改めて考えさせられた。電気・ガス・水道のない不安な日々、そして情報不足と行政の対応の悪さ、携帯電話の無用さ、これで東海地震に対応出来ているのだろうか。ハード面ばかりでなくソフト面での柔軟性を持つ対策が必要では。建築士会の財政検討委員会が設置された。「愛知の建築」に掲載されている理事報告会報告を見る限りでは委員会報告がまだ一度も成されていないようだ。委員会は開催しているのだが報告に到る所まで議論がされていないものか、或いは委員会を開催していないのか、開店休業のままでは士会が倒産してしまふ。財政再建と組織の拡充は梅田会長の所信となつています。一刻も早く立て直し案を提示して頂きたい。

確認サービスもスタートして四ヶ月が過ぎようとしています。受付件数が気になります。出資された会員も多数みえます。関係者の健闘を期待します。(さんた)

編集後記

九月に発生した名古屋大水害。一ヶ月程経過した今日でさえ、まだまだ完全に復興とは行きません。被害に見舞われた会員も多く、「めいせい」編集スタッフ全員より、心からお見舞いを申し上げます。

編集に携わるスタッフの中にも、被害に遭つた者がおります。準備しておいた「めいせい」の資料が大変に浸つてしまつた。大変な災害だつた事を思い知らされます。

世紀末の二〇〇〇年、地球の反乱なのでしょうか？自然災害の多発は、私達への警鐘かもしれません。(エイジ)

<p>内・神内・消・外・整・脳外・皮泌・理療・麻・放</p> <p>医療法人 珪山会 鵜飼病院</p> <p>〒453-0025 名古屋市中村区賑町26 ☎(052)461-3131</p>		<p>人と地球にやさしいOAフロア</p> <p>ネットワークフロア-Eco</p> <p>エコマーク認定 第96064010号</p> <p>共同カイトック株式会社 http://www.ky-lec.co.jp</p> <p>中部FS営業所 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-24-8 TEL 052-581-0204</p>	
<p>鵜飼リハビリテーション病院</p> <p>〒453-0028 名古屋市中村区寿町30</p>	<p>老人保健施設 第一若宮</p> <p>☎(052) 461-3132</p>	<p>中部リハビリテーション専門学校</p> <p>〒453-0028 名古屋市中村区寿町7 ☎(052) 461-1677 (代) FAX 471-2333</p>	<p>中部看護専門学校</p> <p>〒453-0028 名古屋市中村区寿町29 ☎(052) 461-3133 (代) FAX 483-0873</p>
<p>学校法人珪山学園 日本聴能言語福祉学院</p> <p>〒453-0023 名古屋市中村区若宮町2-14 ☎(052) 482-8788 (代) FAX 471-8703</p>	<p>(学)日本医療福祉専門学校</p> <p>〒453-0023 名古屋市中村区若宮町2-2 ☎(052) 482-8878 (代) FAX 482-8155</p>	<p>●アナログメディアサポート 複写業務/トレース業務/印刷業務/マイクロ写真業務</p> <p>●デジタルメディアサポート データ処理業務/電子ファイリング業務/マッピング事業 マップデザイン事業/デジタルコピー事業</p>	<p>■中日青写真株式会社</p> <p>本社/名古屋市中区新栄3-21-31 営業本部/名古屋市中村区千種2-1-28 TEL. 052-732-2227 FAX. 052-733-3178 URL http://www.chunichi-aojashin.co.jp/</p> <p>■中日コンピューターマッピング株式会社</p> <p>名古屋市中区新栄2-48-1 TEL. 052-238-7360 FAX. 052-238-7370</p> <p>■カラフルメディアステーション パレット</p> <p>名古屋市中区新栄3-22-25 TEL. 052-242-2777 FAX. 052-242-2732</p>